

# はくぶつかんネット

第27号

～ GINOWAN MUSEUM ～

2006年

7～9月

3ヶ月に1回発行

(次号は、10月15日)



→ 終戦直後の密造蒸溜器  
米軍の水筒を改良して  
作られたもの。

発行: 宜野湾市立博物館  
〈TEL〉098-870-9317  
〈FAX〉098-870-9316  
〈HP〉<http://www.city.ginowan.okinawa.jp/home.nsf>  
〈HP〉<http://www.ginowan-okn.ed.jp/con7/index.html>

★ 平成18年度 第1回企画展 ★

飲み会じゃないよ～ 展示会だよ!

## あわもり

～ 古酒づくりのすすめ ～



博物館 イメージキャラクター  
察度くん と 天女ちゃん

◆ 開催日時 : 2006年 8月6日(日)～ 9月3日(日) ◆

※毎週火曜日は休館となります

午前9時～午後5時 (入館受付は午後4時30分まで)

◆ 開催場所 : 宜野湾市立博物館 企画展示室 & ロビー ◆

入場無料

沖縄の酒“泡盛”について、最近特に関心が高くなっている古酒づくりを中心に取り上げます。夏休み期間中なので、できるだけ子ども達にも分かりやすく、興味を持ってもらえる展示会にします。

また、今回の展示会では一般の方から募集した、自慢の泡盛の展示コーナーを設けてあります。一緒に展示会を盛り上げましょう♪♪♪

### ★★★ 関連イベント「酒造所めぐり」の募集 ★★★

「酒造所めぐり 北部コース」: 8月24日(木) 午前9時～午後5時の間を予定

「酒造所めぐり 中・南部コース」: 8月28日(月) 午前9時～午後5時の間を予定

◎対象: 20歳以上の成人

◎要申し込み: 8月7日(月)～8月18日(金)の午前9時～午後5時まで、電話にて受付します。但し、火曜日は受付できません。団体での受付はご遠慮ください。

※申し込み多数の場合は、抽選。その際には、宜野湾市在住・在勤・在学者が優先となります。

◎参加料(500円程度)を事前に徴収します。

◎当日は弁当持参です。

◎ 常設展示室のご案内 ◎

## ◆ ◆ ◆ 宜野湾人の顔 ◆ ◆ ◆

展示期間：2006年 6月29日(木) ～ 9月29日(金)

常設展示『宜野湾人の顔』の展示替えを行いました。  
今回は中原区の方々です。明治から大正生まれの先輩方7名と、小学生7名の顔写真を展示します。この展示は、9月29日(金)までの予定です。

『宜野湾人の顔』は、現在市内に住んでいる方々の紹介となっておりますが、この展示があるエントランスコーナー全体を通してみると、人類の進化やその時代時代による人の顔の移り変わりについて知ることができます。

この『宜野湾人の顔』の展示は、開館当初から市内の各自治会の協力を得て、約3ヶ月ごとに展示替えを行っております。次回は、伊佐区の方々を紹介する予定です。

※前回の「はくぶつかんネット」でご案内しました、展示替えの日程が予定よりだいぶ遅れてしまいました。たいへん申し訳ございませんでした。

『宜野湾人の顔』の展示を見学する際には、常設展示室観覧料が必要となりますので、あらかじめご了承ください。



▲ 安座間原人

◎その他の報告◎

## ■ 沖縄県博物館協会の総会と春季研修会の報告

平成18年度沖縄県博物館協会理事会、総会及び春季研修会が5月25日(木)、26日(金)の2日間にわたり宜野湾市立博物館で行われました。

1日目の午前中は理事会が開かれ、平成17年度事業報告・決算報告等の議事の審議他、平成18年度の顕彰者及び沖縄の博物館ガイドブックの発行について話し合われました。そして午後の日程では、県博物館協会会長である大城和喜(南風原文化センター館長)のあいさつ、開催地の市教育長、普天間朝光の歓迎のあいさつがありました。

ひきつづき、総会では平成17年度活動報告、決算・会計監査結果報告等があり、平成18年度の活動計画と予算案が承認されました。研修会では「平成18年度事業紹介、予算・課題・入館者数など」をテーマに、鹿児島県和泊町歴史民俗資料館、東村山と水の生活博物館、宜野湾市立博物館、対馬丸記念館の報告がありました。那覇市歴史博物館からは「那覇の見る夢」と題した特別報告がありました。初日は悪天候にもかかわらず、現地学習も参加者が多く有意義な研修会となりました。研修会終了後は情報交換会が行われ、歌あり踊りあり、楽しい情報交換会となり1日目の日程を終えました。2日目の研修会では「伝統行事の記録を考える」をテーマに、宜野湾市の綱引き、沖永良部の村踊りをVTRで鑑賞し説明を受けました。

以上、2日間にわたって全日程を97人の多くの参加者によって、無事盛況のうちに終了することが出来ましたことを報告します。



▲ 研修会の様子

★募集のご案内★

## ★ 宜野湾市文化財・民俗・芸能図画作品の募集 ★



▲ 昨年の教育長賞  
(山城虎次郎作)

夏休みの自由課題で、宜野湾市の歴史的景観  
(文化財・名所旧跡等)・伝統芸能・行事・民話・伝説を  
描こう!!

- ◆対象 : 宜野湾市在の小学校3～6年生・中学生
- ◇画材 : 四切り画用紙。クレヨン・水彩・アクリル仕上げ等自由
- ◆出品 : 1人1点のみ※実際に見たり聞いたりしたモノを描こうね♪  
作品は2学期の始業式に各学校の担任に提出してください!!
- ◇展示期間 : 2006年 9月24日(日)～10月 8日(日)  
午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

- ◆表彰式 : 2006年 9月24日(日) 午後3時～  
小学校中学年(3・4年生)の部、小学校高学年(5・6年生)の部、中学生の部の部門ごと  
に選出した、教育長賞(1名)・金賞(2名)・銀賞(5名)・銅賞(10名)を表彰します。

◎わらば一体験じゅくの報告◎

## ■ 第7期わらば一体験じゅく、スタートしたよ♪

平成18年度第7期わらば一体験じゅくがとうとう始まりました!!  
記念すべき第一回は、開校式と博物館見学を行いました。常設  
展示室だけでなく、普段は見る機会がない博物館の心臓部  
ともいえる収蔵庫、収集した写真資料や地図が保管してある  
資料室といった場所の見学も行いました。今年のわらば一達も  
とても元気いっぱい、これからの体験じゅくがすごく楽しみ  
です!!

さて、最後になりましたが本年度から「わらば一体験じゅく」を  
担当する事になりました、末吉と申します。子ども達の元気に  
負けないよう、元気いっぱいに頑張っていこうと思っております  
ので、今後ともよろしくお願ひしますm(\_\_)m



▲ 収蔵庫見学中  
何を真剣に見ているのかな?

◎その他の報告◎

## ■ 博物館協議会の協議委員を紹介します!

宜野湾市立博物館協議会委員が決まりました。任期は平成18年6月1日～平成20年5月31日  
です。会長に新垣義夫氏(普天満宮宮司)、副会長に大城逸郎氏(理学博士)、その他、池田榮史氏  
(琉球大学教授)、宮城邦治氏(沖縄国際大学教授)、嵩原建二氏(元沖縄県立博物館学芸員)、  
比嘉康雄氏(嘉数中学校校長)、本永静江氏(宜野湾市婦人連合会会長)、佐久間盛義氏(普天間中  
学校校長)、仲田竜一氏(宜野湾市子ども育成者連絡協議会会長)の計9名に、普天間朝光教育長  
から委嘱状が交付されました。

◎展示会の報告◎

## ■ 新収蔵品展の報告

平成18年6月11日(日)～7月3日(月)まで、平成17年度中(平成17年4月1日～平成18年3月31日まで)に宜野湾市内外の方々から寄贈して頂いた資料や、当館で収集した資料の中から選定した資料を、寄贈者のエピソードや簡単な解説文を加え、「第6回新収蔵品展」を行いました。

今回は比較的、昭和30年代を思い起こす様な資料が多数あったので、展示室の一角がその時代にタイムスリップ\(\◎◎)\!/したかと思わせる内容の展示ができ、中高年の方だけでなく中には若い世代からも「懐かしい」との声が聞こえ、モノが日々進化してゆく現代の中で、改めて時代の流れの速さを実感してもらえた展示会になったと思います。

当館では、これからも様々な資料の収集活動を行い、次回もそれらの資料を皆さんに紹介し、一昔前の暮らしやその頃の人々の知恵、時代の流れが感じられる様な内容の展示会を行い、後世に伝えていきたいと考えておりますので、様々な情報や資料の提供等、ご協力よろしくお願い致します。



▲ 展示会場の様子

◎6月23日・慰霊の日ミニ展示の報告◎

## ■ 「歴史の証言 (沖縄県内編) - 宜野湾市民の沖縄戦No.2 -」 の報告



▲ 展示会場の様子

博物館では毎年、慰霊の日(6月23日)にあわせて展示会を開催しております。今年は6月11日(日)～7月3日(月)の日程で行い、昨年に引き続くテーマとして、沖縄戦の時に市民が県内で、どのような体験をしてきたのかについての証言を中心に展示しました。

体験者の証言の中で、「戦争は経験した人でなければ戦争の悲惨さ、苦しみは分からないと思う。一度戦争を経験した人であれば、自分たちの子孫にそういうむごい戦争体験をさせたくないと思うのは、当然のことだと思う」とありました。現在、沖縄戦から60年余り経ち、戦争を経験して

いない世代が大多数となりました。最近では、戦争体験の伝承の難しさがよく指摘されています。とても残念で心配な事です。また地球上では今現在も、多くの国々で戦争や紛争が起こっています。私たち人類は戦争や平和について、自分自身の考えをしっかりと判断する必要があると思います。沖縄で生まれ育った私たちにとっては、身近な沖縄戦を調べ学ぶことが何よりの教科書になるのではないのでしょうか。幸い沖縄には慰霊の日が特別に設けられています。また多くの証言が記録されており、直接相手を知らなくても例えば、自分のひいおじいさん、あるいは祖先が戦争で亡くなったと家族から語り継がれていれば、戦争は決して他人事にはならないと思います。

今回の展示会を通して、沖縄戦を経験していない世代が沖縄戦を身近に置き換え、世界の戦争と平和について問いかける機会を持つことができれば幸いです。そして、そこから世界へ平和を発信することにつながっていければと思います。

入館料免除・資料館外貸出の申請について

## ○ 申請する場合は、手続が必要です。

博物館では入館料の免除申請と、資料の貸出申請を行うことができます。

申請書に必要事項を記入のうえ、入館・貸出を希望する日の 1週間前 (休日や祝祭日を除いた1週間前にご協力お願いします) までに、直接博物館に提出してください。

※申請書は内容等、又は当館の業務に支障がないか検討の上、許可の可・不可の通知を致しますので、よろしくお願い致します。

### ■ 入館料の免除申請に該当する団体

- ①教育課程に基づく学習活動として入館する学生、生徒、児童及びこれらの引率者。
- ②宜野湾市教育委員会、博物館が開催する博物館資料に関する講演会、講習会、研修会等に参加して入館する者。
- ③その他、館長が免除することが適当であると認めた者。



### ■ 主な貸出資料

- 収蔵品      ○ ビデオ      ○ 写真パネル

## ～ あなたの家に、眠っていませんか？ ～

博物館では、宜野湾市を中心としたさまざまな生活用品や、当時の暮らしが分かる道具・写真・映像などの収集に力を入れています。

特に昭和の資料については、広く募集しております。

随時、資料の収集を行っておりますので、「こんなものがあるけど、どうかな？」と思っている方は、博物館までご連絡ください。職員がお伺い致します。

## ～ 市立博物館にて、証明書の交付を行っています ～

住民票（謄本・抄本・除票）と印鑑証明のみ、市立博物館内に設置された交付の窓口にて申請を行えば発行されるという仕組みです。※今年3月から、証明書の用紙が変わりました。

### ★ 注意事項

- 1) 火・土・日、祝祭日、慰霊の日、年末年始は休みです。  
※休館日に祝祭日が重なる場合には、翌日の休みでない日が振替休日となります。  
また、くん蒸などの臨時休館日も休みになります。
- 2) 午前9時～午後4時30分まで受付します。
- 3) 上記のとおり、住民票（謄本・抄本・除票）と印鑑証明以外は交付できません。

# 平成18年度の事業あんない

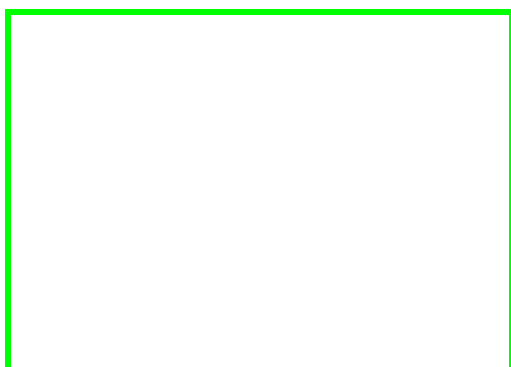
2006年4月～2007年3月

月 日 曜日	内 容	期 間
毎月第3土曜日 (内容によっては、 変更があります)	第7期 わらばー体験じゅく ★主な体験内容は綱引き見学、闘牛見学、 ターナムの植付・収穫などです ○対象は市内在住の小学5・6年生 / 定員30名 / ※保険料徴収	※定員に達し次第 受付終了!! 6月～翌年2月まで
8 6 日	企画展「あわもり ～古酒づくりのすすめ～」 ○関連イベント「酒造所めぐり」もあります / 詳細はネット1pを参照	9月3日(日)まで <b>※入場無料</b>
9 24 日	展示会「市内小・中学生の宜野湾市文化財・民俗・芸能图画作品展」 ○表彰式は9月24日の午後3時～ / 詳細はネット2pを参照	10月8日(日)まで <b>※入場無料</b>
11～2月中	見学会「宜野湾市の湧水(仮称)」講師:大城逸郎氏、新垣義夫氏 ○定員あり / 要申し込み(9月以降にチラシを配布します)	保険料徴収
11 25 土	見学会「宜野湾市の洞窟めぐり No.6」講師:新垣義夫氏 ○対象あり / 定員20名 / 要申し込み(9月以降にチラシを配布します)	13～17時まで 保険料徴収
2～3月頃	展示会を検討中	

**※日時や内容は未定のものもありますので、変更に関してはご了承ください。**

◎ 詳しい日程や内容は、事業開催前に配布するチラシ等、あるいは市報や新聞・雑誌の情報欄、はくぶつかんネット、ホームページ等をご覧ください。博物館までお問い合わせください。

## ◆宜野湾市立博物館の案内◆



△ 大型バスの駐車スペース有り

〒901-2224

沖縄県 宜野湾市 真志喜 1-25-1

TEL : 098 - 870 - 9317

FAX : 098 - 870 - 9316

★2階の図書室は、無料でご利用できます。

### ◎ 開館日・入館受付時間

平日、土、日曜日の  
午前9時～午後5時  
(入館受付は午後4時30分まで)



### ◎ 休館日

火曜日、祝祭日、慰霊の日(6月23日)、  
年末年始(12月29日～1月3日)  
※ その他、くん蒸による臨時休館日あり。  
※休館日に祝祭日が重なる場合には翌日の  
休みでない日が、振替休日となります。

### ◎ 常設展示室 観覧料

	大人	高校・大学生	小・中学生
個人	200円	100円	50円
団体	150円	50円	30円

※ 団体は20名以上からとなります。

※ 高校・大学生は、学生証の提示をお願いします。

※ 障害者の方は、障害者手帳を提示すると無料になります。